

複合機の使用及び消耗品の供給仕様書

- 1 品 名 : 複合機の使用及び消耗品の供給契約
- 2 導入機器及び台数 : 複合機 7 台
- 3 設置場所 : 図書館事務室・能動的学修評価センター・キャリア開発センター・
C 講義棟 2 階廊下・学長室・事務局長室・アジア地域研究連携機構
- 4 契約期間 : 平成 29 年 4 月 1 日から平成 33 年 3 月 31 日までとする。
- 5 使用予定カウント数 : 図書館事務室・能動的学修評価センター・キャリア開発センター・
学長室・事務局長室・アジア地域研究連携機構
以上 6ヶ所 各モノクロ 2,000 カウント/月平均
C 講義棟 2 階廊下 モノクロ 6,000 カウント/月平均
- 6 機器の仕様 : 別紙「デジタルモノクロ複合機仕様書」のとおり

7 契約内容

(1) 複合機をリース契約により設置し、常時に機器が正常な状態で使用できるように保守及び消耗品（トナーなどの複写サービスに要する一切の消耗品及び消耗部品。用紙及びステープル針を除く。）を供給をすること。

(2) 導入当初の機器設置を含む。

(3) 契約に係る料金の支払いについては、リース料金の支払いについては毎月支払いとする。また、保守及び消耗品の料金は、一月分の総使用カウントにより複写料金の合計額を請求すること。その使用カウントは毎月末日（又は指定する日）にメーターを確認すること。

(4) 機器が原因で生じたと思われるミスコピーカウント及び保守等で生じたテストカウントについては総使用カウントから控除すること。なお、別途協議することができるものとする。

8 契約方法等

(1) 契約方法
随意契約により、次の項目とする。

・基本料金：基本料金

(モノクロ****カウントを含む)

・モノクロ複写料金：一月分のモノクロ複写の 1 カウント当たりの単価。

(2) 見積書の記載事項

別紙項目を任意の見積書に記述し、提出すること

9 契約の相手方の決定

一月の使用予定カウント数を基準として算出した、基本料金、モノクロ料金の合計額が最低価格の者とする。

10 その他

見積提出者は、導入する機種、型式、仕様がわかるカタログ等を添付すること。

デジタルモノクロ複合機仕様書

	項目	要求仕様
コピー機能	複写方式	デジタルモノクロ複合機 (静電複写方式)
	複写原稿	最大A3
	メモリー容量	1GB以上
	HDD容量	80GB以上
	解像度	600dpi以上
	ウォームアップタイム	30秒以下
	ファーストコピータイム (A4ヨコ)	モノクロ 4.5秒以下
	連続複写速度 (A4ヨコ・毎分)	モノクロ 35枚以上
	固定倍率	縮小4段階以上 拡大4段階以上
	複写倍率	25%～400%, 1%刻み
	給紙段数	4段以上
	手差し機能	装備/100枚以上
	給紙枚数	2,300枚以上
	自動原稿送り装置/積載量	装備/100枚以上
	自動両面機能	装備
ネット機能	装備	
プリンタ機能	解像度	600dpi×600dpi以上
	連続プリント速度 (A4ヨコ・毎分)	モノクロ 30枚以上
	インターフェイス	1000BASE-T/100BASE-TX/USB2.0対応
	地紋印刷	可能であること
	プリンタドライバ	Windows10/Windows7/Vista/XP/2000/Server2003/Server2008対応
スキャナー機能	読取解像度	600dpi以上
	読取速度 (A4横片面)	モノクロ 80枚以上
	スキャンtoフォルダ機能	装備
	ファイル形式	PDF, JPEG, TIFF
その他	外形寸法(本体) 幅×奥行	700mm×850mm以内
	外形寸法(占有寸法) 幅×奥行	1,500mm×850mm以内
	電源	100V・15A
	最大消費電力	1.5kW以下
	グリーン購入法	適合
	国際エネルギープログラム	適合
	排紙検知ランプ	搭載していること
	日本エコマーク	適合
	受信文書の時刻指定出力	可能であること
	トナー自動配送	通報出来ること
	プリント時残時間表示	表示可能な事
	トナー自動配送	通報出来ること
	故障時自動通報	通報出来ること
	FAX機能	有すること

※その他

キーカードを有すること(C講義棟2階廊下)
 365日24時間の訪問サポートが可能な体制を取る事(図書館)
 そのために秋田市内に常時5名以上のサービスマン(製造元が行う不具合対応研修等を
 修了しているもの)を有していること。
 納入機器については「新造機」とすること。
 「中古機」、「再生型機」、「部品リユース型機」は対象外とする。